

指定管理者定期モニタリングの概要

（令和7年度実績）

令和8年（2026 年） 8月

枚方市 総合政策部 行革推進課

指定管理者定期モニタリング結果(令和7年度実績)について

1. 定期モニタリングについて

市は、施設の効率的・効果的な管理運営及び市民サービスの向上を図るため、施設設置者としての管理監督責任を果たす必要があります。そこで、指定管理者制度を導入している施設の所管部署は、指定管理者による施設の管理運営状況について確認・評価（モニタリング）し、必要に応じて改善指示を行うものとしています。

定期モニタリングでは、各施設の管理運営に関し、指定管理者選定時において事業者等から提案のあった事業計画書の確認事項（当該施設の管理運営に関して本市が求めた事項で、指定管理者選定委員会における評価項目）の履行状況や、業務の継続性・安定性等について、指定管理者自らによる一次評価及び市（所管部署）による二次評価及び総合評価を行い、その結果について公表するものです。

定期モニタリングは中間を年1回以上、年間を年1回実施することとしており、本資料は年間の定期モニタリング結果をまとめたものです。なお、実施にあたっては「定期モニタリング評価表」を使用することとしており、各施設の個別の評価表については、当該施設の利用状況及び収支状況と併せて、別途公表します。

2. 評価の基準等について

一次・二次評価は、評価項目ごとの評価基準に応じてS・A・B・Cの4段階で評価します。総合評価は、二次評価の各評価項目の評価をそれぞれS=4点、A=3点、B=2点、C=1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定します。

ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容（※）である場合は、総合評価を「C」評価とします。

※「重大な内容」とは、指定管理者が業務を行うにあたっての資格要件・実施体制や業務の履行状況等が著しく不適切であるなど、条例、基本仕様書、基本協定書等で定める「指定の取消」事由に該当するおそれのある場合を想定しています。

総合評価		S			A				B			C				
評価項目 が4つの 場合	点数	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
	評価項目 の評価 (順不同)	SSSS	SSSA	SSSB SSAA	SSAB SAAA	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC	
						SAAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC			
						AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC				
					SSSC		SAAC	AAAC	SBBC							
評価項目 が3つの 場合	点数	12		11	10	9	8		7	6	5	4	3	2		
	評価項目 の評価 (順不同)	SSS		SSA	SSB SAA	SAB AAA	SBB AAB SSC		ABB	BBB	SCC	ACC	BCC	CCC		
									SAC	SBC	ABC	BBC				
										AAC						

3. 各施設のモニタリング結果（概要）

※ 施設の業務内容は、建物の維持管理を基本とするもの、自主的な事業展開を行うもの等、さまざまであることから、施設ごとに評価ポイントを設定し評価を行っています。
一律の基準で比較・順位付けするものではありません。

施設名	枚方市総合文化芸術センター			指定管理者	アートシティひらかた共同事業体	施設所管部署	文化生涯学習課
指定管理期間	R7.4～R12.3(2025.4～2030.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	令和7年度の総合文化芸術センターの運営について、概ね計画どおりの管理運営を行っていることを確認しました。 総合文化芸術センターの設置目的を理解し、その運営計画を着実に実行していると評価できます。特に、文化芸術事業では、幅広い世代に向けた多様で質の高い事業を展開しており、高い事業参加者数を達成しています。また、子育て世代向け専門情報誌の新設や、文化庁補助金を活用した子どもの無料鑑賞機会の創出、体験型事業から若手支援公演への展開など次世代の育成サイクル構築を具現化する取り組みを行うなど、子どもや子育て世代を対象に積極的なアプローチを行っていることについても確認できました。 施設運営では、利用者アンケートに見られる高い窓口対応満足度はスタッフの専門性とホスピタリティの高さを示しており、丁寧な案内や利用者サポートも評価できます。 施設管理においても、法令遵守はもちろんのこと、計画的な予防保全や細やかな日常点検により、施設の機能保全と安全・快適な環境提供を両立できています。高度処理水停止に伴う給水確保問題や、施設前広場の植栽・雑草対策など、予期せぬ課題に対しても担当部署との連携を密にし、速やかに対応していると評価できます。 今後も、本館その他施設や別館諸室の稼働率向上へのさらなる取り組みや年間を通じた事業実施時期のバランスなど、引き続き改善と発展に努めることで、多くの市民等の交流の促進や都市の魅力向上、にぎわい創出に寄与する拠点としての役割を担っていただくことを期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館（楠葉・津田）			指定管理者	枚方まなびつながりプロジェクト	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習学習市民センターについては、両施設とも、利用者満足度調査では高評価を得ており、それが施設利用率の上昇に寄与しており、掲げている地域の誰もが共有できる「サードプレイス」の実現へ向けて努められていることを確認しました。また、数多くの魅力的な事業を展開しており、シニア層に向けては「講師と学ぼう リタイア前後に知っておきたいお金の話」「知って安心！エンディングのノート」などでシニアライフの充実を図り、現役世代や若年層に向けては「コーヒーのテイ스팅と豆知識」「夏休み！つだキッズショー」などを企画し、生涯学習を通して幅広い年代の学習機会の提供や活躍できる機会を創出していることを評価しています。中でも津田施設においては植物ボランティアとの協働で緑のカーテンを制作し、枚方市環境政策課主催の「緑のカーテンコンテスト」で団体部門優秀賞を受賞したことで、地域住民の環境意識の醸成と市民交流の促進に寄与するとともに、市の環境施策の推進にも貢献されたことを評価します。 また、令和7年度は新しい取り組みとして、同指定管理者が管理運営する御殿山・菅原施設と4館合同でのサテライト講座を実施されました。そこで出た課題を今後に活かし、これからも市民へ魅力的な生涯学習活動の機会を提供することを期待します。 施設修繕の面では劣化していた諸室の壁面をただ修繕するのではなく、黒板のような素材を使用し、子どもがお絵描きを楽しめるスペースを提供したことで新たな付加価値を作り上げました。今後もファミリーキッズ層が安心してご利用いただける環境の整備を期待します。また、提案されていたフリールールのフローリング化においても予定どおり実施され利用者からは利用しやすくなったと喜びの声が出ていることを確認しました。 令和7年度も数多くの事業及び施設の修繕などを通して施設の魅力の向上につながるような取り組みを確認しました。令和8年度以降も更なる魅力の向上へつながるような事業を期待します。 図書館については、年度事業計画書記載の数値目標に関して、貸出冊数、来館者数、いずれも目標値を上回る結果となりました。これは登録・貸出・返却・予約など、図書館の基本的な業務以外に、定期的な特集展示の実施、対象年代を意識した催しなど、多種多様な事業を数多く継続して展開されたことの効果と評価できます。利用者アンケートでもスタッフの窓口対応において高い割合で満足・やや満足の回答を引き続き得られていることを評価します。 令和7年度はICタグシステムの導入が始まりました。予約図書受取コーナーの運用も始まりスタッフの業務の一部も簡素化されるもので、それに伴い生まれた時間をレファレンスサービスやフロアワーク、効果的な選書など、図書館サービスの充実につながる取り組みに活かせるよう今後も期待します。 5年間の指定管理期間の4年目となる令和8年度には、申請時に提案された理念や事業について、もう一度振り返っていただき、取り組みに活かされるよう努めてください。新たな利用者の増加に向けた取り組みはもちろんのこと、その後の継続的な図書館利用につなげていくことを念頭に、図書館独自の取り組みに加え、生涯学習市民センターと併設の図書館としての事業展開の可能性を追求されることに期待します。また、共同事業体として御殿山・菅原施設の管理運営も行っているという強みを活かし、館ごとに特徴を活かした取り組みはもとより、4館合同で取り組むことで、より効果的な事業を実施されることを期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館（御殿山・菅原）			指定管理者	枚方まなびつながりプロジェクト	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習市民センターについては、両センターとも、引き続き稼働率・来館者数が堅調に推移しており、利用者満足度調査において引き続き高水準を維持されていることから、良好な施設運営が継続されていると評価します。利用者目線に立った窓口対応や施設管理、備品更新のほか、個人情報保護や災害対応といった基本的事項に関する職員研修が着実に実施され、安定したサービス提供に資する体制が構築されている点も評価します。 提案書に記載された未実施項目や新規事業（利用者マニュアルなど）の展開においては、今後の着実な実行が求められます。特に、夜間の空き枠を活用した利用促進や、若年層・現役世代へのアプローチなど、さらなる利用者層の拡大に向けた施策については継続的な検討と実行が望まれます。 今後も、市民が「まなび」と「つながり」を育むことができる地域拠点として、誰もが気軽に訪れ、参加・共感できる開かれた施設運営に努めていただくことを期待します。引き続き、利用者の声を丁寧に受け止め、魅力と機能の両面で進化し続ける施設となるよう取り組んでください。 図書館については、年度事業計画書記載の数値目標に関して、今年度も貸出冊数、来館者数をいずれも上回る結果となりました。これは登録・貸出・返却・予約など、図書館の基本的な業務以外に、定期的な特集展示の実施、対象年代を意識した催しなど、多種多様な事業を数多く継続して展開されたことの効果と評価できます。利用者アンケートにおいても「職員のあいさつ・対応・説明」の項目で高い割合で満足・やや満足の回答を引き続き得られていることも評価できます。 申請時に提案された施設の運営コンセプト「市民が『まなび』と『つながり』を共有する、誰もが気軽に集える、まちなかサロン」の趣旨を図書館として具体化していくこと、また様々な取り組みの積み重ねやスタッフのスキルアップが地域に根差した図書館づくりにつながることを期待します。 令和7年度はICタグシステムの導入が始まりました。予約図書受取コーナーの運用も始まりスタッフの業務の一部も簡素化されるもので、それに伴い生まれた時間をレファレンスサービスやフロアワーク、効果的な選書など、図書館サービスの充実につながる取り組みに活かせるよう今後も期待します。 5年間の指定管理期間の4年目となる令和8年度には、申請時に提案された理念や事業について、もう一度振り返っていただき、取り組みに活かされるよう努めてください。新たな利用者の増加に向けた取り組みはもちろんのこと、その後の継続的な図書館利用につなげていくことを念頭に、図書館独自の取り組みに加え、生涯学習市民センターと併設の図書館としての事業展開の可能性を追求されることに期待します。また、共同事業体としては楠葉・津田施設の管理運営も行っており、4館合同での事業も実施されています。館ごとに特徴を活かした取り組みはもとより、4館合同で取り組むことで、より効果的な事業を実施されることを期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館（蹠跽・牧野）			指定管理者	さだ・まきの 文化創造プロジェクト	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習市民センターについては、安心・安全な施設管理を念頭に、細やかな気配りを行っていることが、利用者満足度の高さに繋がっており、特に大きなトラブル等がなく、日々利用者目線に立った施設運営が続けていることは評価できるものです。館内装飾等の館内の空間づくりにおいても施設職員の細やかな気配りが感じられ、清潔で居心地の良い空間づくりを実施していることが、利用者満足度の高さの一助となっていることが伺えます。また、諸室の利用方法の提案や利用者ニーズに応じた備品の整備など、施設の認知度向上と利用促進に向け取り組まれた結果、さだセンター及び牧野北分館において、施設稼働率の向上につながったことは評価できます。今後も自主事業の充実や情報発信の強化など、施設稼働率の向上に向けた取り組みに期待します。 継続的な学習支援についても、多角的な活動団体のサポートが、新規サークルの立ち上げやサークルの継続した活動に繋がっていることも評価できるものです。今後も市民が生涯学習を始めるきっかけとなるよう、既存の利用者はもちろん生涯学習市民センターを利用したことがない層にもアプローチする自主事業や利用者サービスの展開を期待します。 図書館については、基本的な図書館業務に加え、より多くの方々に利用していただけるよう、定期的な特集展示の入れ替えや様々な年齢層に向けた多種多様な事業を展開するなど、積極的な施設運営に取り組まれていることは評価できるものです。事業の実施においては、参加者を読書および図書館利用につなげることを意識した取り組みを期待します。新規登録者の継続的な図書館利用につながるような事業や、利用者にとって快適な環境の提供を意識した図書館運営を心掛けてください。また、IC タグシステムの導入、予約図書受取コーナーの設置に伴い、一部の業務が削減されたことから、フロアワークにおける読書相談・案内、効果的な選書の実現など、より充実した図書館運営につながる取り組みに期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立生涯学習交流センター・駅前図書館			指定管理者	株式会社図書館流通センター	施設所管部署	文化生涯学習課 ・中央図書館
指定管理期間	R6.6～R10.3（2024.6～2028.3）						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	生涯学習交流センターについては、1周年を迎える現在、計画どおりの安定した事業運営をされています。利用者へのアンケート結果からも、施設のきれいさと並んで施設職員の接遇の良さを評価する声が多く寄せられており、満足度の高さにつながったものと考えます。合わせて立地の良さからも諸室の利用率が非常に高いものになっています。図書館の利用者と共用されるロビーの賑わいや、イベント利用の多さ等が原因で、利用者の不満・要望への対応や調整にあたることも多いと思いますが、引き続き丁寧な対応に努めていただききたいと思います。 イベントについても、職員講師による講座から著名人によるセミナーまで多種多様の事業を実施していただいております。交流センター色を出した事業を企画・実施されている点は評価できるものです。特に、連携事業では、市民・地域・民間の各方面と地域連携を図り、生涯学習市民センターを通して「街のにぎわいづくり」につながる事業展開がされていました。市民や地域を巻き込むことにより、施設・地域・市民がともに成長・発展できる関係が生まれることと思いますので、引き続き注力していただきたいと思います。また、ロビー事業では、訪れた人が気軽に参加できるレパトリリー豊かなメニューを用意され、人気の催しとして確立されていますので、今後においても「交流センターに来れば、何かやっている」「面白い何かに出会える」といった魅力的な企画を期待しています。一方、初心者向けワークショップ等では、幅広い層をターゲットに据えて企画され、中でも「ロードバイクに乗ろう」や「盆栽×ジオラマで作る！ 手のひら「盆ラマ」ワークショップ」といった従来のセンターではないような企画が見られました。若年層の参加者を拡大することは、市のセンター全体での課題となっているところですので、引き続き、若年層を念頭に置き工夫を凝らしていただきたいと思います。年間の事業数については規定数量以上の実施を計画していただいておりますので、次年度以降も計画どおり事業を推進していただきたいと思います。 駅前図書館については、1周年を迎え、京阪枚方市駅直結という立地条件もあいまって利用が増加傾向にあり、予約受取ロッカーの稼働率も高く、市民からの認知度もかなり上昇してきたのではないかと考えます。また、6階のまるっとこどもセンターとの連携事業として乳幼児検診時に図書館が継続しておはなし会を実施する取り組みは、子育て世代の利用にも繋がってきており、評価できるものです。さらに図書館での乳幼児とその保護者を対象としたおはなし会などのイベントも積極的に実施されている点も評価できます。今後も子ども読書活動の推進に向け、まるっとこどもセンターとの連携強化を図りながら、立地の特性を生かしたサービスの展開を期待します。また、レファレンスサービスの提供や丁寧な利用者対応を含めた基本的な図書館サービスに加え、多数のイベント・行事を企画・実施するだけでなく、積極的に外部イベントへの参加、連携などを実施され、市立図書館のPR、利用者増大に貢献されていると認識しています。電子図書館については、今後、効果的な取り組みを計画いただき、利用の拡大を進めていただきたいと思います。また、ボランティアとの協働においても、図書館に関心を持っていただける市民と図書館サポーターとして良好な関係を築いていただきたいと思います。今後も、駅前の商業施設との併設という特性を生かした、使い勝手のよい新しい形の「市民に必要とされる図書館」として機能していくとともに、従来の図書館のイメージの殻を打ち破る斬新な活動を展開されることを期待しています。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	市立枚方宿鍵屋資料館			指定管理者	特定非営利活動法人 枚方文化観光協会	施設所管部署	文化財課
指定管理期間	R7.4～R12.3(2025.4～2030.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	基本仕様書の業務要求事項に記載する回数以上の催しを実施されており、大河ドラマなどの注目の話題に合わせた展示や講座を実施することに加え、アンケートでの意見を取り入れたイベントを開催するなど、入館者の増加に積極的に取り組んでいました。それに加え、指定管理者のネットワークを活かし、京阪沿線や周辺自治体、観光関連団体との広域連携を進めることで、当初の想定を上回る入館者数の獲得に成功しました。次年度についても、引き続き利用者のニーズを反映させながら事業を実施していただくことを期待します。 情報発信に関しては、地域情報誌に掲載する代わりに、より効率的な手段として他施設のデジタルサイネージを利用するなど、集客・周知に努めていました。これまで行っている SNS やホームページでの発信も引き続き行っていただくことを期待します。 多言語化に関しては、関西外国語大学の留学生や教員と協力し、QR コードを読み込むことで多言語化された解説文や音声ガイドを利用できるガイドマップを作成するなどの実績がありました。今後は中国語、韓国語の紙媒体販促物の作成、公式ホームページへの翻訳機能の実装に取り組んでいただくことを期待します。 日々の業務についても、巡回や点検等を適切に実施し、大きな問題なく管理運営に努めており、突発的に起こる事態に関しても、市と適宜情報共有、相談し、解決を図っていました。次年度以降も引き続き適切な管理運営に努めるとともに、アンケートで得られた意見を日々の業務に反映させるなど、さらなるサービス向上に努めていただくことを期待します。			

施設名	枚方市立総合スポーツセンター、枚方市立市民体育館、枚方市立伊加賀スポーツセンター			指定管理者	枚方みらい創造パートナーズ	施設所管部署	スポーツ振興課
指定管理期間	R6.4～R11.3(2024.4～2029.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	令和6年度から3施設一括管理の指定管理者として選定され、指定管理期間の2ヶ年目となりました。令和7年度も様々なスポーツ教室等を開催し、市民のスポーツ実施率の向上およびスポーツに触れる機会の提供に努められました。また、全国的にもいち早く取り入れられたピククルボールのプログラムについては、初心者向けの講習会とスキルアップのレッスンを分けて実施されるなど、積極的に参加者満足度の向上に努められたことを評価します。 本市スポーツ協会とも連携し、これまで実施されていたスポーツ教室の継続や地域のスポーツ活動のサポートを積極的に実施した施設運営を展開されています。また、障害者スポーツの促進にも取り組むなど、多様なニーズに対応したプログラムの提供が行われています。 施設管理では、利用者の安全に配慮した施設・設備の日常点検を徹底することに加え、スポーツ施設の設備維持管理部門による維持管理業務の効率化が図られ、不具合等に迅速に対応されています。 一方で、仕様書や提案書の内容の一部未実施があったため、次年度はこれらに早急に取り組むとともに、計画に基づく取り組みを着実に実施し、多様化するニーズに対応した柔軟な施設運営を期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立総合福祉会館			指定管理者	HUG 共同事業体	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R3.4～R8.3(2021.4～2026.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地調査、資料確認より、計画どおり概ね適正な管理運営を行っているとは評価できます。 日頃から親切丁寧な対応はもちろん、施設の利用の向上のために、館内に来られた方が楽しめるように館内掲示の工夫や、以前からニーズがあった館内飲食について、移動販売の試行実施をするなど工夫した取り組みの実践を評価します。 また、快適な会館利用のため、指定管理者を構成する団体それぞれの強みを生かした運営が行われていることや、会館の指定管理者の取り組みだけに留まらず、併設するデイサービスセンターの指定管理者と共同で訓練をするなど施設一体として取り組む姿勢が評価できます。 令和7年度においては、ESCO 事業による本格的な改修工事が始まり、打ち合わせへの参加・助言・協力をはじめ、利用者への影響が少ないように調整を行い、ESCO 事業者と連携し会館運営をしたことを評価します。 障害者法定雇用率について改善指示を行いました。構成団体の1社が指定管理者選定時から継続して未達成です。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）については、令和7年度下半期については ESCO 事業に伴う大規模改修によりプールが休業となったため、予定していた教室が開催できず、プール利用料が減収となったことを確認しました。 業務の継続性・安定性に関しては、監査報告書により構成団体の会計手続きが適正に行われていること、事業の存続に関わる以上事項が指摘されていないことを確認しました。			

施設名	枚方市総合福祉センター			指定管理者	株式会社ビケンテクノ	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R7.4 ～R12.3(2025.4～2030.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地調査、資料確認により、概ね計画どおり適正な管理運営を行っているとは評価できます。特に利用者の施設利用の活性化に向け、アンケート結果等を踏まえた多彩な講座の実施や全職員が接遇等の各種研修をすべて受講する体制の整備など、利用者にとってより良い環境を整えようと創意工夫をしていることを確認しました。また、公平、公正な対応を意識し、利用者からの苦情や意見を良く聴き、トラブルに対しても、原因を追究する中で、利用者への影響の検証や他の関係機関への問い合わせを行うなど、常に適切な利用方法を検討・実践していると評価します。また非来館者に対してもアンケートを行ったことを確認しました。今後も利用率向上に向け創意工夫していただくことを期待します。 収支状況についても大幅な乖離はない運営を行っています。また、総合福祉センターで扱っている還付金や使用料などの金銭管理についても引き続き注意して行っていただくよう注視していきます。 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項について、配慮が必要な方への対応や自主事業等の運営、施設設備の修繕なども適切に行われていますが、引き続き、仕様書等で定める点検の実施など、適切な施設の管理運営を行うよう期待します。 業務の継続性・安定性に関して、収支状況等から、業務の継続性、安定性については適正であると評価します。 年間モニタリングを通して、適正に施設の管理運営業務を行っているとは評価します。 次年度以降についても、事業計画書等に基づき、適正な管理運営が実施されるよう、月次報告や日々の確認などにより、市と指定管理者で連携を図っていきます。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立特別養護老人ホーム・枚方市立デイサービスセンター			指定管理者	社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地調査や資料確認より、選定時の基準および事業計画の内容に対して、計画どおり適正な管理運営を行っているという評価できます。特に、特別養護老人ホームのショートステイの稼働率において、前年度比較で 2.0%高くなったことや、緊急的な利用に対しても可能な限り対応したことは、公の施設としての役割を果たしており、入所者に信頼される施設、地域福祉の拠点となる施設を目指して取り組まれているという評価できます。 また、入居者と家族のつながりが途絶えないように、面会時間の制限を無くすなど、終末期の対応においては家族との過ごし方を重視し、利用者と家族の意思を尊重した納得のいく終末期の過ごし方を送るための取り組みは、「入所者に信頼される施設」づくりに寄与しているものと評価できます。 介護人材不足といった課題に対しては、特定技能による外国人介護職員を 10 月より 2 名採用したことを確認しました。 さらに、高齢者と身体障害者との利用者間の交流を図りながらレクリエーションを実施していること、また、利用者の意見を反映した給食や行事食の提供、季節を感じられるような環境整備を実施し、利用者サービスの維持・向上のための取り組みを実施していると評価できます。 利用料金制のもと、積極的に施設修繕や備品の更新に取り組み、入所者や施設利用者への影響を考慮しながら、施設の維持管理を行っている点についても評価できます。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）について、収支予算と大きな増減などはないことを確認しました。特別養護老人ホームでは、前年度とほぼ同様に横ばいの稼働率となりましたが、デイサービスセンターでは前年度を下回る利用状況となったため、次年度については改善に取り組んでいただくことを期待します。 業務の継続性・安定性に関しても、収支状況や年度報告書により、令和 7 年度の特別養護老人ホーム、デイサービスセンターは黒字となっていることを確認し、施設の収支としては、安定した収入があり、概ね適正であると評価できます。			

施設名	枚方市立くずは北デイサービスセンター			指定管理者	社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地調査、資料確認より、選定時の基準、事業計画の内容に対して、計画どおり適正な管理運営を行っているという評価できます。 他施設で受け入れが困難なケースや重度な方についても、積極的に受け入れており、利用者に信頼される施設、地域の社会資源としての役割を大切にして、在宅福祉の増進に努めているという評価できます。 通所介護計画書の定期的な見直しや、日頃から利用者の生活上の課題等をしっかり把握したうえで、きめ細やかな介護サービスの提供に努めていることを確認しました。レクリエーションの実施についても、異なる世代の方々や楽しめる内容を企画し、その時々に参加する利用者の心身状況を考慮し実施しており、利用者に寄り添った運営ができているという評価できます。 エレベーターの雨漏修繕までの間、利用者の安全性を考慮して 1 階での営業に切替をしたことを確認しました。設備故障時の速やかな対応や切れ目のないよう工夫した施設運営ができているという評価できます。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）については、入院や入所等で利用中止となったため、前年度を下回る稼働状況となったものの、収支予算と大きな増減などはないことを確認しました。 また、業務の継続性・安定性に関しても、収支状況や年度報告書により、令和 7 年度のくずは北デイサービスセンターは黒字となっていることを確認し、施設の収支としては、安定した収入があり、概ね適正であると評価できます。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立総合福祉会館デイサービスセンター			指定管理者	社会福祉法人 大阪府母子寡婦福祉連合会	施設所管部署	健康福祉政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	実地調査、資料確認より、選定時の基準、事業計画の内容に対して、計画どおり適正な管理運営を行っているとして評価できます。 個別機能訓練については、在宅生活継続のために利用者の状態に応じた目標を設定したり、レクリエーションについては利用者一人ひとりの心身の状態に合わせた配慮が行われるなど、きめ細やかなサービスを提供していることが評価できます。また、吸引等の医療ニーズが高く困難なケースの方を市内広範囲において受け入れを行っており、公の施設としての役割を果たしていることを評価します。 施設の利用向上のために、介護支援専門員との交流会において名刺交換やパンフレットを直接手渡しするなど積極的な交流を図り施設利用のための周知に努めたこと、チラシ配布についても遠方の集合住宅にも定期的に配布していることを評価します。 日頃から職員間での情報共有に努めるとともに、利用者間におけるトラブルの対応やトラブル回避のための工夫がなされていることを確認しました。また、複合施設であることから、総合福祉会館デイサービスセンター以外の指定管理者等とも積極的に情報共有や連携をし、避難訓練については施設全体として協力体制をとっていることを確認しました。 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）について、収入面においては、これまで他施設から外部サービスとして受け入れていた利用者が、施設の方針で総合福祉会館デイサービスセンターの利用を中止したことを受け、想定外の大きな利用者減となったため、施設の広報活動を行い、新規利用者の利用もありましたが、大幅な改善とはならなかったことを確認しました。 業務の継続性・安定性について、収支状況や年度報告書により、総合福祉会館デイサービスセンターとしては赤字となっているものの、赤字分については法人内において補填することで、安定したサービスが提供できていることを確認しました。			

施設名	枚方市立障害者社会就労センター			指定管理者	社会福祉法人　わらしべ会	施設所管部署	障害企画課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	就労継続支援 B 型事業所として、施設内外問わず、積極的に取り組み、安定した生産活動及び働く機会の確保ができていることは評価できます。月毎の収支も引き続き黒字となるよう安定的な事業運営を望みます。また、環境に配慮した管理運営を目指し、作業時に出る廃棄物の再利用を施設内及び地域農家において意欲的に進めるなど、環境活動に意欲的に取り組んでいる点を評価しました。地域との交流について、アダプトプログラム（花いっぱい運動）や「わにフェス」など、今後も積極的な地域交流・貢献をお願いします。自立支援協議会就労支援部会の枚方市共同受注・優先調達ワーキングチームや枚方市知的障害者福祉ネットワークに引き続き積極的な参画をお願いします。今後も枚方市立障害者社会就労センターとして、障害者の「働く・くらす」を支えるとともに、王仁公園隣接という立地条件も活かし、「厩舎体験」や「週末公開プログラム」という新たな取り組みを通して、地域交流や社会貢献活動にも積極的に取り組んでいただくことを望みます。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立火葬場（枚方市立やすらぎの杜）			指定管理者	五輪・日本管財グループ	施設所管部署	環境政策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	日々の業務履行状況の確認や、実地調査により、計画どおり適正な管理運営を行っている」と評価できます。故人との別れの場という他に無い特殊性のある施設において、利用者の心情に寄り添う接遇を行うとともに、市民サービス向上のための積極的に自主提案を行い、その内容を実行していることや、常に稼働している施設であるという特性を踏まえ、日頃からの施設点検等により不具合の早期解決に努めている点を特に評価しました。 しかしながら、個人情報の取り扱いに関する項目と職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づく記録について、一部改善を行うべき事項が見受けられました。いずれも記録内容が不明瞭であり、改善が求められるため、明確な取り扱いを心がけてください。			

施設名	枚方市都市公園			指定管理者	京阪ひらかたスポーツみどりグループ	施設所管部署	公園みどり課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	指定期間の 3 年度目の管理運営となりましたが、公園管理及びイベント実施について、おおむね計画に基づき着実に実施されていることを確認しました。一部検討中の項目については、残り 2 年となるため、令和 8 年度に検討・実施し、令和 9 年度に効果測定をするなど、最終年度に向けた計画的な実施検討を期待します。 王仁公園プールについては、営業期間を短縮した昨年度より利用者は減少しましたが、これはかき入れ時のお盆期間周辺の悪天候の影響も大きいと考えられます。昨年度に引き続き、イベント等の取り組みを創意工夫して実施していることで、大きな利用者減にはなっていないと評価します。令和 8 年度はプール運営が中止となりましたが、令和 9 年度に再開された場合は、積極的な企画実施を期待します。 施設運営やイベントに関して、グラウンドゴルフ等の運動施設の空き時間を活用したイベントを実施し、利用率の改善に努めています。また、多世代や障害者の方々が参加できるプログラムを実施し、公園の利用促進に努めていました。新規の取り組みとして、ソフトテニスの講習会を企画し、多くの参加者があったことや、香里ヶ丘図書館の指定管理者と連携し、これまで大きなイベントのなかった香里ヶ丘中央公園で新たにイベントを実施したことを評価します。 鏡伝池緑地においては、みどりに関する展示や講習会を、アンケートでニーズを把握しながら多数実施したり、地域住民と一緒に花壇の整備を行ったりすることで、緑化の推進に努めていたことを評価します。また専門知識技術を持つ職員の能力を活かし、適切な植物の管理をすることで来園者に良好なみどりの環境を提供していました。 施設管理に関しては、利用者の安全を最優先に考え、日常点検や園内パトロールを実施し、事故を未然に防ぐ努力が見受けられました。また倒木発生時に速やかな対応を行い、園内の危険木の調査を実施するなど、造園分野の強みを活かした樹木の維持管理を実施していました。 個人情報の保管について、一部適切でない管理を行っていましたが、指摘を受け、速やかに改善したことを確認しました。個人情報保護の誓約書について全スタッフで再確認し、誓約書に基づき適切に管理するよう求めます。 収支状況に関しては、園内の清掃時間の削減や水道使用量の目標を設定するなど、支出を削減する努力をしていましたが、昨年度より赤字は増えているため、さらなる経費削減に向けた取り組みの検討及び実施に期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市自動車駐車場（岡東町自動車駐車場）			指定管理者	ミディ 総合管理株式会社	施設所管部署	交通対策課
指定管理期間	R4.4～R9.3(2022.4～2027.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	定期予約システムやベビーカー無料貸し出しなど、事業計画に即したサービスを展開しているほか、トラブルや設備・機器の故障へ迅速に対応するなど、有人管理の利点を活かした管理運営を行っていることを確認しました。 特に、屋内自動二輪車駐車スペースに滞留していた忘れ物や放置物品の調査・整理を迅速に行い、短期間で改善だけでなく、利用者が快適に利用できる環境を維持している点を評価します。 また、利用者に対する従事者の接遇対応について、入社時研修や人権研修などの研修への参加や表彰制度を通じて、接遇レベルの向上も図られていることも望ましい取り組みです。 さらに、市が令和8年10月の料金改定に向けて検討を行った際には、通常の実績報告に加え、定期使用の日別利用台数等についても継続的に整理するなど、申し分ない利用状況の把握と分析を行った点も評価します。 今後とも、利用者のニーズや寄せられた意見を積極的に把握し、更なる改善や実現に向けて取り組んでください。 引き続き、利用者選ばれ、誰もが安心して利用できる駐車場の管理運営に努めてください。			

施設名	枚方市自転車駐車場			指定管理者	サイカパーキング株式会社	施設所管部署	交通対策課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	基本仕様書・基本協定書及び事業計画書に基づき、適正かつ安定した施設運営を継続的に遂行されています。 また、利用者の安全性・利便性向上に最重点を置いて、日々の管理業務や施設環境改善に努められています。 令和6年度の監査指摘事項であった看板の美装化につきましては、計画的な対応完了を確認し、確実なフォローアップがなされていることを確認しました。加えて、老朽化設備の点検強化や防犯性向上、LED化推進を通じた省エネルギーへの取り組みは、安全・安心の施設環境維持に寄与しており、今後も引き続き積極的な管理を期待します。 管理員教育の充実による接遇意識向上や利用者対応の均質化、災害時対応体制の確認と強化がなされており、特に利用者アンケートや意見を積極的に反映した環境改善の姿勢は、利用者満足度の向上に繋がるものと期待します。 CSR活動や交通ルール啓発といった地域社会貢献への取り組みも地域との連携強化に資するものであり、今後も継続した活動に期待します。 引き続き場内環境のさらなる改善や、これまで培われたノウハウを活かした安全安心な自転車駐車場運営に努めてください。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。

施設名	枚方市立香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園みどりの広場			指定管理者	図書館流通センター・ 長谷工コミュニティ共同事業体	施設所管部署	中央図書館・ 公園みどり課
指定管理期間	R5.4～R10.3(2023.4～2028.3)						
施設所管部署 の評価結果	総合評価	A	コメント	図書館については、開館から 5 年が経過し、利用にやや落ち着きが見られる状況であるものの、市内分館の中では引き続き最も多くの方に利用されています。日常業務が多忙であるにもかかわらず、みどりの広場も活用した多種多様な事業展開や地域団体と連携したイベントの実施は、引き続き高く評価できます。特に、市内公園指定管理者や地域活動団体との連携を深め、互いの専門性を持ち寄ることで、香里ヶ丘地域の魅力向上に大きく貢献していると言えます。また、広場で利用できる備品貸出サービスにキャンプ椅子を導入し、利用数の増加につながった点、そして開館 5 周年記念事業として開催された「読書＆コーヒー体験会」が参加者から高い評価を得た点も特筆すべき取り組みです。これらの活動は、運営目標である「人と人をつなぎ、交流を育む活動拠点」の実現に着実に貢献していることが伺えます。こうした一連の取り組みは、公園と一体的な施設の特性を最大限に活かし、地域住民のニーズに応える質の高いサービスを提供しようとする意欲の表れであり、市民参加型の企画や地域連携を重視する姿勢は特に高く評価されます。さらに、学校司書や図書委員会（児童生徒）と連携して授業や委員会活動の発表を図書館ギャラリーで実施したり、中学校調べ学習コンクールの出展サポートを行うなど学校教育との連携も深めています。このように、図書館が地域の活動拠点として広く認識されつつある中で、さらなる魅力向上と利用促進に向けた積極的な取り組みが、効果的に実施されることを期待します。今後も公園と一体的な施設の特性を活かした魅力的な事業を展開するとともに、地域との連携を重ね、地域とのつながりを大切にしながら、香里ヶ丘図書館の存在価値を追求し続けることを期待します。 みどりの広場については、春に実施した「香里ヶ丘の森 Book&Picnic」など、香里ヶ丘中央公園のみどりの広場にて様々なイベントや販売を実施することで、図書館利用者をみどりの広場に呼び込み、図書館と公園の繋がりを生み出しました。公園の指定管理者や地域との連携も含め、みどりの広場が地域の活性化の拠点として定着するよう、引き続き図書館としてさまざまなイベントの実施や良好な景観の維持管理を期待します。			

※施設は、所管課の機構順に掲載しています。各施設の評価表（評価内容の詳細）は、枚方市ホームページに掲載していますのでご参照ください。